



6月議会報告

報告は速報です。詳細は正式な議事録をご覧ください。

TOPIC 1 議案第56号 福岡中学校校舎A棟長寿命化予防改修 工事変更請負契約に反対しました

議決を経ずに工事に着手し、完了までしてしまった工事変更請負契約（約4,800万円の増額）議案の採決が行われ、賛成多数で可決されました。

議案に反対した理由

- ・ 議会の議決を経ないまま工事が着手、完了し、議会の審査・議決権が軽視されていたこと。
- ・ 原因究明と再発防止策が十分であるとは認められないこと。
- ・ 市民への説明が不十分なこと。

なぜ議決が必要なのか？

地方自治法では1億5千万円以上の請負契約には議会の議決が必要とされています。これは**多額の公金を支出する重要な契約について、住民の代表である議会が事前に内容を審査し、その可否を判断するため**です。

■ 具体的な再発防止策につなげます

賛成理由の多くは、「手続きに問題はあったが子どものためになる工事内容だから賛成する」というもの。しかし、賛成討論に立った議員からも「**総務・教育常任委員会で十分な原因究明ができたとは言えない**」との発言がありました。

今回の問題は、行政の手続きミスだけでなく、**議会が十分に原因を究明し、再発防止策を検討できたのかも問われる事案**でした。

引き続き情報公開請求などしながら、なぜこのような事態が起きたのかを可能な限り明らかにし、具体的な再発防止策につなげていきます。



いっしょに考え ともに働く

ふじみ野市議会議員

小林 くみ

プロフィール

1970年生まれ。県立川越女子高校、武蔵大学卒業。1992年日上福岡市に入職。2025年3月ふじみ野市役所退職。学芸員(民俗学)、社会教育士、「入門・やさしい日本語」認定講師。

地域活動

クムスタカ・リンク(国際交流団体)代表
一般社団法人「みんなのいえ」スタッフ
市民ボランティアふじみ野(災害ボランティア)代表
地域政策フォーラム政策委員



小林くみHP



@KUMI.KOBAYASHI.7

市政情報や活動報告を
発信しています！
メッセージ・ご相談も
こちらからどうぞ！

TOPIC 2 議案第56号 附帯決議

第56号議案の議決後、附帯決議案が提案され、可決されました。



↑ 附帯決議は
こちらから
見られます

決議には、原因究明や再発防止策の策定などが盛り込まれていましたが、私は特に「**重大事案が発生した際の報告体制及び管理監督体制の強化**」という部分に疑問を感じました。

必要なのは、重大事案が発生した後の報告体制や管理監督体制の強化だけではありません。**そもそも、重大事案を発生させないための仕組みづくりこそが、本来の再発防止ではないでしょうか。**



原田議員、鈴木啓太郎議員から質疑が行われましたが、十分な説明や修正はないまま附帯決議案は可決されました。（チームふじみ野は退席）

TOPIC 3 議会のチェック機能が問われています

議案56号を審議した総務・教育委員会では、**委員長から「委員会原因究明の場ではない」「再発防止を検討する場ではない」との発言**がありました。

しかし私は、原因を明らかにし、再発防止につなげるからこそ議会の重要な役割の一つだと考えています。

今回の件は、単なる手続き上のミスとして済ませるのではなく、なぜ起きたのかを検証し、同じことを繰り返さない仕組みをつくる必要があります。



こばくみ5つの基本姿勢



トップダウンではなく
対話からはじめる
まちづくりへ



人を育てる
人をケアする
予算配分へ



若者との対話の
機会をつくり
政策に反映



自治基本条例に
則った
市政運営を



地域のことは
地域（当事者）が
決める

発行：こばくみ作戦会議（小林くみ後援会）
〒356-0004ふじみ野市上福岡3-16-10-302
TEL 090-9956-2574
メール kobakumigo@gmail.com